

「ぼくのわたしの あさがおさん」(16時間扱い)

授業者 嶋田陽介

1 教材の特徴

学習内容の系統性

本単元は、内容項目(7)動植物の飼育・栽培の内容にあたります。本単元では、「自然と触れ合ったり関わったりする」対象をあさがおとし、発芽から種になるまでの一連の流れの中で繰り返しあさがおと関わることで、「もっと元気に育てほしい」「もっと上手に育てたい」という願いを高め、愛情をもってあさがおを育て、他の植物にも自信をもって関わろうとする姿を目指します。学習内容の系統性として、「幼児期に育成したい10の資質」から「自然との関わり・生命尊重」の部分をもとにしなが、スタートカリキュラムの流れの中で本単元の学習に取り組めるように設定しています。

本単元の目的

須本良夫(2018).生活科で子どもは何を学ぶか.東洋館出版社

本単元の目的は、「あさがおの栽培を通して世話を続けた自分の成長に気付き、他の生き物にも関心をもって働きかけようとする」ことと考えました。あさがおの生長は、葉の様子や花の数等で視覚的に気付くことが容易ですが、あさがおを育ててきた自分自身の成長に気付くことは難しいと考えます。そこで、観察する視点の明確化と活動の場の工夫を取り入れるようにしたいと考えました。あさがおの生長に変化が現れた際に、あさがおの生長の様子を観察カードに記録していくとともに、あさがおの世話をした後に感じたこと等を動画に撮りためていくことで、本単元の学習をまとめる際に今まで自分があさがおとどのように接してきたか、どのようなことを考えながら育ててきたかを振り返ることができるようにしていきます。観察カードを振り返る中で、絵だけで表現していたものが絵と文で表現できるようになったり、つぼみや種の部分を細かく見ることができるようになったりした場面を取り上げ、自分の成長に気付くことができるように関わっていきます。また、生活科では、体験活動と表現活動が行きつ戻りつする相互作用を意識する必要があるため、体験活動と表現活動が一体となるよう、合科・関連的な視点を取り入れたいと考えました。あさがおの生長に気付いたときに日記や手紙、作文を書く(国語)、花や種の数进行数える(算数)、あさがおの成長を歌にして歌う(音楽)、発芽の様子について体を動かして表現する(体育)、花やつるを使って飾りを作る(図画工作)など、様々な表現方法を提示することで、児童が感じたことを様々な方法で表現できる場の設定をすることで、ねらいに迫っていきけるような単元を構成しました。

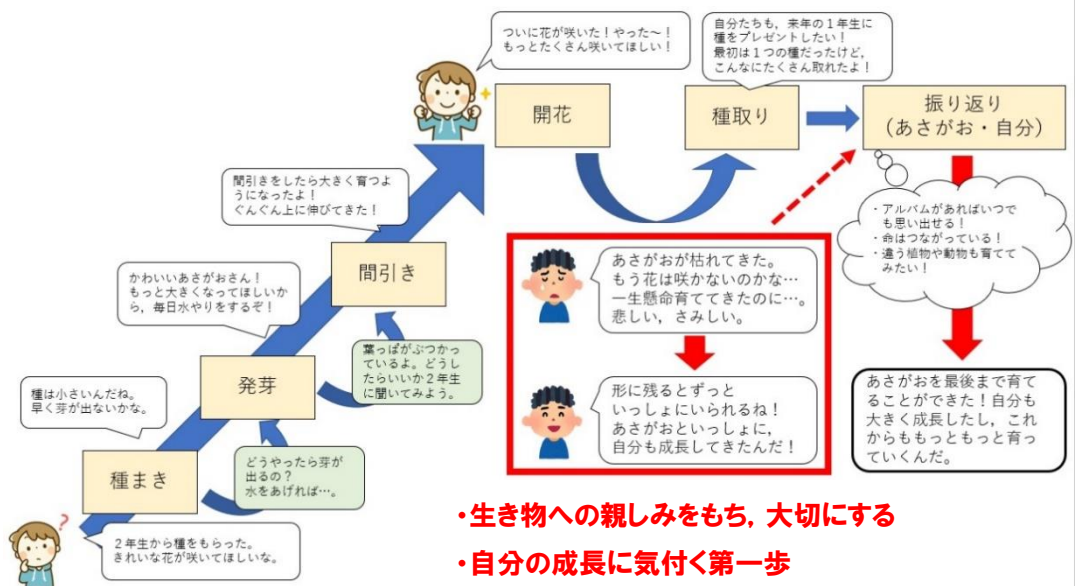
合科・関連的な視点

北海道教育大学函館小学校 研究紀要(2019).酒谷実践より 抜粋

本単元で鍛える見方・考え方

生活科 学習指導要領解説より部分引用

身近な生活に関わる見方として、あさがおの世話を通して、あさがおが育つ場所、世話の仕方、変化や成長の様子に気付くとともに、自分の世話の仕方や心の変化に気付くこと、身近な生活に関わる考え方として、世話をする楽しさや喜びを味わい、一生懸命世話をした自分や願いを込めて接した自分に気付き、他の動植物に対しても関心をもって働きかけること、としています。



2 目指す子供の姿

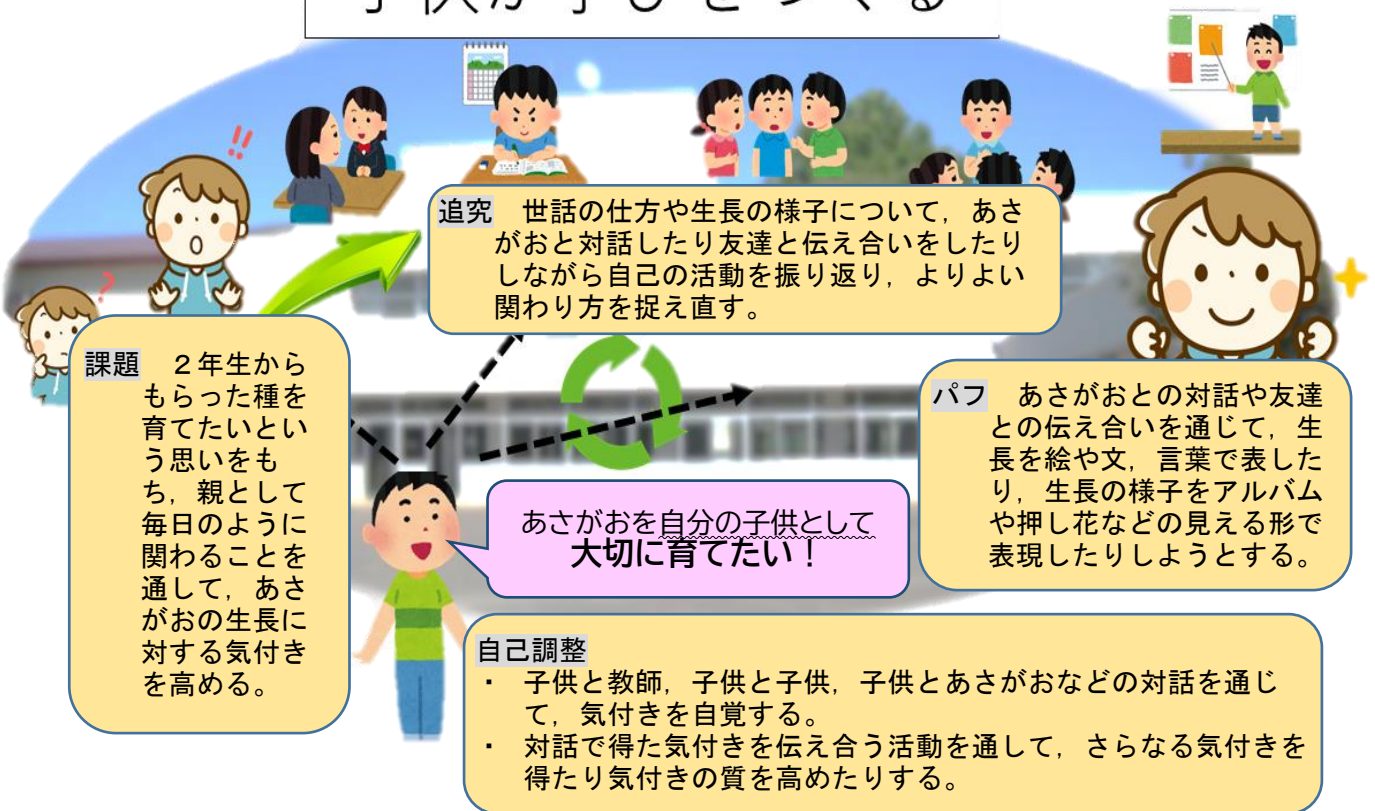
	課題設定	課題追究	パフォーマンス
生活科が 目指す 子供の ゴールの姿	身近な生活を自分との関わりで捉え、よりよい生活に向けて思いや願いを実現しようとする。	具体的な活動や体験で得た気づきを友達と伝え合ったり、自分や友達の活動について振り返ったりしながら、対象との関わりを捉え直していこうとする。	追究の過程で得た気づきを今までの学習で身に着けてきた表現方法の中から適切と思われる方法を選択し表現する。また、追究の過程でより良いと考えたことを実践したり、活動中での意欲や自信を表出したりしようとする。
本単元 終了時の 1年生の姿	日常生活の中で見つけた課題について、自分ならどうすればよいか、よりよくするためにはどうすればよいか等を考え、思いや願いをもって行動しようとする。	課題を解決する際、友達との対話や交流による伝え合いを通して、自分の行動を振り返る、よりよい方法がないか考えるなど、関わり方を変えたり修正したりしようとする。	追究の結果を、絵や文、言葉など、自分の思いが伝わりやすい方法を選択して表現することができる。また、友達の見えもとに良いと思ったことを自分にも取り入れて表現しようとする。

本単元の 目的

あさがおの世話を続けた自分自身の成長に気づき、他の生き物にも関心をもって働きかけようとする。

本単元における「一人一人の子供が他者とともに自己調整する学び」

子供が学びをつくる



あさがおへの
思い・願い

大きく育てほしい！
お世話を続けたい！

あさがおとの
関わり方

手紙を書いたりお話したりしようかな！
2年生はどうやって育てたのかな？

自分自身の
成長

あさがおといっしょに自分も大きく
成長した！
他の生き物も育てられるかな？

3 本単元の目標（学習内容を身に付けた姿）と教師の支援

本単元の目標 あさがおを継続的に育てることを通して、植物の生長や変化の様子に気付き、親しみをもって大切に世話を続けることができるようになるとともに、世話を続けてきた自分の成長にも気付くことができる。

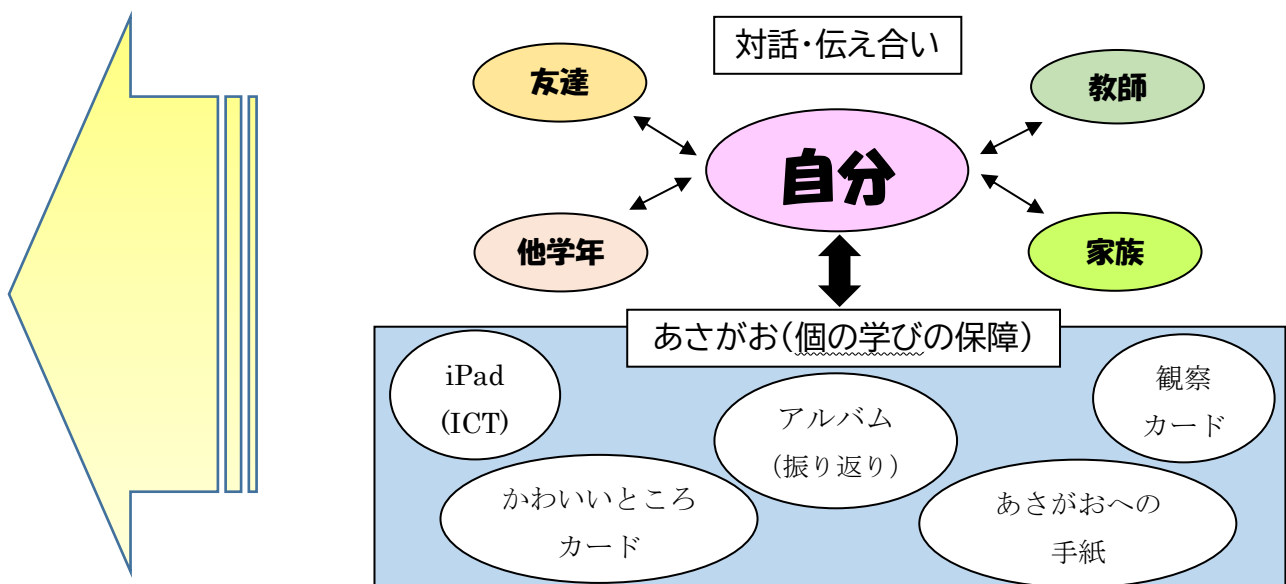
	知識・技能【知技】	思考・判断・表現【思判表】	主体的に学習に取り組む態度【主】
本単元の学習内容を身に付けた姿	あさがおの生長に必要な世話の仕方や、植物が命を持っていること、命の大切さについて気付く。	植物の生長や変化に合わせて水や植え替えなどの世話の仕方を工夫したり、あさがおの親という立場に立って考えたりすることで、生長の様子や喜びを振り返り、表現する。	あさがおに大きく育ててほしいという願いをもちながら世話を続けたり、最後まで育ったあさがおに対する感謝の気持ちをもったりするとともに、これからも命を大切にしようという思いを持つ。
単元の中で発揮する姿	あさがおの生長に合わせて、世話の仕方が変わっていくことを理解している。 1つの種から多くの種が取れることや命の連続性について理解している。	あさがおの生長に合わせて、水の量を調整したり間引きをしたりしながら、大きく育つための方法を考える。 親としてあさがおと関わる中で、自分の気付きや思い、願いを絵や文、言葉等で表現する。	あさがおに大きく育ててほしいという願いをもち、友達の取組や意見も参考にしながら、世話を続けようとする。 生長を続けるあさがおの様子や、1つの種から多くの種が取れることなどの気付きの中で、命の連続性や大切さについて考える。

教師の支援

視点の明確化 あさがおに愛着をもって育てることができるよう、あさがおを植える際に名前を付け、あさがおの親として世話をする意識を高めます。また、自分が親にしてもらったことを想起したり真似したりすることで、自分自身の成長に気付くことができるようにします。

活動の場の設定 朝の会などであさがおの様子を伝える場面を設定することで、自分や友達のあさがおの生長や変化に気付く場を設定します。また、あさがおの生長の中で生じる困っていることや解決したいことを話し合う場を設定し、自分の世話の仕方を見つめ直したり、友達にアドバイスしたりすることで、気付きを伝え合うことができるようにします。

対象とのつながり あさがおと深く向き合うことができるよう、毎日の水やりの際に声かけを行う、観察や押し花づくり等の活動後にあさがおへの手紙を書く、今後の育て方や困りごとについてアドバイスをもらうために他学年と交流するなど、あさがおとのつながりを意識付けられるようにします。



4 単元計画

時	学習活動(○)と【自己調整】
1	<p>○ あさがおの種を観察する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">黒くて小さい種なんだ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">何色の花が咲くのかな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">自分も2年生みたいにあさがおさんを育ててみたい。</div> </div>
2	○ あさがおの種まきの準備や方法を話し合い、今後の学習を考える。
3	○ あさがおの種を植え、これからの育て方について話し合う。
4	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; text-align: center; font-weight: bold;">これからあさがおさんを育てていこう！</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">水をたくさんあげないとね。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">はやく芽がでてほしいな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">毎日様子を見に行くといいんじゃないかな。</div> </div>
5	<p>○ 発芽の様子を観察し、あさがおの気持ちを考える。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">5個も芽が出たよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">水をくれてありがとうって言っていたよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">芽が出て自分もあさがおさんもうれしいと思ったよ！</div> </div>
6	<p>○ あさがおを観察し、あさがおの今の様子について考える。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; text-align: center; font-weight: bold;">あさがおさんのかわいいところをつたえよう！</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">葉っぱがハートの形をしているよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">触ったら毛が生えていて、ざらざらしていた。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">毎日水をくれるから元気だよって教えてくれたよ。</div> </div>
<div style="background-color: #cccccc; padding: 5px; font-weight: bold;">【自己調整】 交流を通して、自分や友達のあさがおの生長について考えようとしている。</div>	
<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; text-align: center; font-weight: bold;">あさがおさんはかわいいところがいっぱい！これからもお世話をがんばるぞ。</div>	
7	<p>○ 困ったことを話し合い、これからの育て方について考える。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">ジャングルみたいで苦しそうだ。どうしよう…。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">つるが伸びてきて、友達に踏まれそうになった。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">2年生に聞いたら、お引越すすればいいんだって！</div> </div>
8	<p>○ 2年生からのアドバイスをもとに、支柱立てや間引きを行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">花壇に引越したらすっきりした。よかった。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">支柱を立てたから、明日から上に伸びてくれるかな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">次はいよいよ花が咲くのかな。楽しみだな。</div> </div>

課題 自分のあさがおを育てたいという思いを高められるよう、2年生から種をもらう場の設定を行う。

追究 あさがおの親として愛着をもって育てることができるよう、植えたあさがおに名前を付ける活動を行う。

体育科 ○〇ランド
〔体づくりの運動遊び〕
音楽科 お花になってあそぼう
〔A 表現(歌唱)〕



追パフ あさがおの様子を朝の会などで交流し、あさがおへの関心を継続的にもてるようにする。



パフ 「あさがおさんアルバム」を作ることで生長の記録を振り返ることができることを提示し、記録をとるときにはあさがおと対話するよう示唆する。

国語科 しらせたいことをかこう
〔A 話すこと・聞くこと〕〔B 書くこと〕

追究 今後の世話について見通しをもつことができるよう、2年生に聞いたり今まで育ててきた植物のことを想起したりするよう促す。

9 ○ 葉やつぼみの様子を観察し、この後の生長を予想する。

つぼみができたよ。ソフトクリームみたいだ。

つぼみがあるしそろそろ花が咲くと思う。でも夏休み…。

お家に持って帰ってお世話を続けたいな！

追究 今後の生長についての見通しをもつことができるよう、友達のあさがおと比較しながら観察するよう促す。

10 ○ あさがおの花や葉を使って遊びを考える。

11

花がたくさん咲いてうれしいな。何かできないかな。

押し花や色水で遊んでみようよ。

せっかくの花を形にして残しておきたいんだけど…。

追パフ あさがおとの関わりを深めることができるよう、目に見える形で表現できる活動と振り返りの場を設定する。

記念写真

押し花

たたき染め

色水



図工科 あさがお美術館
[A 表現 造形遊び]

12 (本時) ○ あさがおさんと思い出を残すにはどうすればいいか話し合う。

ずっといっしょにいるためにはどうしたらいいかな？

【自己調整】 交流を通して、あさがおとずっといっしょにいる方法について考えようとしている。

13

○ 種の仕組みを観察し、種取りをする。

茶色くなったところから種がとれるんだね。

植えたときは5個の種だったけど、たくさん種ができたよ。

算数科 おおきいかず
[A 数と計算][D データの活用]

14 ○ あさがおの生長をまとめる。

あさがおさんの1年を振り返ろう。

アルバムを見ると、あさがおさんの1年がわかるね。

枯れてしまったつるでリースを作って飾ろう。

あさがおさんの1年を友達や家族に伝えたい！

15 ○ あさがおの生長と自分や友達の成長を振り返り、認め合う。

同じあさがおさんでも、自分と友達の育ち方は違うんだ。

あさがおさんといっしょに自分も成長したと思うよ。

他の植物や動物も育ててみたいな。

パフ 単元を通してあさがおの生長や自分の成長に気付くことができるよう、アルバムを見返したり自分の活動を振り返ったりするよう促す。

あさがおさんといっしょに、自分たちも大きく成長してきたことがわかった！

16 ○ あさがおの種を来年の1年生にプレゼントするための準備をする。

初めに2年生から種をもらったみたいに、来年の1年生にプレゼントしよう。

1個の種からこんなにたくさんさんの種ができたね。あさがおさんは次の命につながっていくことがわかったよ。

道徳科 ハムスターの赤ちゃん
わたしがおねえちゃんよ
[生命尊重]

あさがおさんありがとう。これからもいろいろな生き物を育ててみたいな！

5 本時案 (12/16)

本時の目標

あさがおとの思い出を形にして残す方法について考える活動を通して、あさがおの生長の様子や世話を続けてきた自分の思いを振り返り、表現することができる。

学習活動 (○) と子供の姿 教師の支援 (課題, 追究, パフ) と◇評価, 自己調整

- 前時までのあさがおの様子を振り返り, 本時の学習について確認する。 **課題** 具体的に振り返ることができるよう, 前時までのあさがおの様子について写真で確認する。

花が咲かなくなってきた。もうあさがおさんともお別れかな…。

- 本時の課題について見通しをもつ。

あさがおさんとずっといっしょにいるためにはどうしたらいいかな？

- 今まで取り組んできたあさがおとの思い出 (遊び) について振り返る。 **追究** 取組を具体的にイメージできるよう, 実物や写真を提示したり, 各活動の振り返りについて確認したり問いかけたりする。

☆色水遊び

☆押し花

☆観察日記

☆記念写真

☆たたき染め

- あさがおとずっといっしょにいるためにどんなことができるかを話し合い, 自分なりの表現方法を考える。 **追パ** ずっといっしょにいるとはどんなことなのか具体的に想像できるよう, 子供との対話を繰り返し, 考えを広げられるような声かけを行う。

色水作りは楽しかったけど, 形には残らないなあ。どうしよう。

押し花が上手にできたから, 何かに使いたいな。

思い出だから, アルバムと作ったものを組み合わせたい。

やったことを全部使った方が, いろいろなことを思い出せるよ。

壁飾り

アルバム

写真立て

しおり

自分の部屋に飾れるものを作ったら, 毎日いっしょにいられるよ。

押し花をアルバムの表紙に貼ったら, いつでも思い出せるね。

あさがおさんと自分で撮った写真をずっと飾れるようにしたいな。

たたき染めの花をしおりにして, 本を読むときに使えばいいね。

- 選んだ理由を全体で交流する。

【自己調整】 交流を通して, あさがおとずっといっしょにいる方法について考えようとしている。<発言・カード>

いろいろな考えがあるね！みんなだったらどんなふうにいっしょにいる？

- 選んだ方法と理由をワークシートに記入し, 次の時間の見通しをもつ。 ◇ あさがおと自分の関わりを振り返り, 思い出を表現しようとしている。[思判表] (ワークシート)
- ☆ 次の時間について見通しをもつことができるよう, 考えを全体で共有する。

色水作りが楽しかったけど, きれいな花の形を残したいから押し花でアルバムの表紙を作るよ。

花が咲いたときがあさがおさんのすてきなところだと思うから, いっしょに写真を撮って写真立てに飾りたい。

作ったものを写真に撮って, アルバムに貼っていききたいな。だって全部大事な思い出だから。

リース作りをやってみたい。最後に枯れるまで育てないとリースは作れないから, それまでがんばって育てるよ。

ずっとずっといっしょにいられそうだね！まずはなにかからやってみようかな？

【自己調整】 学びを振り返り, 本時の学びをこれからの学習に生かそうとしている。<発言・行動>